



交野市議会議員 みうら 美代子

【自宅】〒576-0033 交野市私市6-18-28 TEL・FAX: 072-893-0199 <http://www.miura-miyoko.net/>

【議会】〒576-8502 交野市私部1-1-1 TEL: 072-892-0121 (代表)



## 【6月議会定例会 みうら美代子の一般質問より】

市民の皆さまのご意見やご要望に真摯に耳を傾け、市の様々な課題に取り組んで参ります。

### ■交野市に産婦人科設置を強く要望

《経緯》 交野病院は、産婦人科設置を条件に随意契約で下水処理場跡地であった土地を交野市から購入した。ところが、**少子化や厳しい勤務環境で産婦人科医が減り、医師の確保が非常に難しい状況に**。市は、「産婦人科開設の目途が立たないのは市民に説明がつかない」として、昨年12月に期限を設けて開設の目途を示すよう交野病院に迫った。しかし、病院側は「医師の確保のみならず、法人としての経営状況の悪化」を理由に、「産婦人科の開設が事実上厳しい」と回答。市は本年5月、契約の債務不履行という判断を下し、違約金を交野病院に請求した。

《今回、以下の点について質問》 全国的に産婦人科医の確保が厳しいと言われていの中で、期限を設けて開設の目途を示せというのは、誰が考えても交野病院が「無理」という答えを出してくるのは必定ではないか。「市が開設を後押しするどころか、早く幕引きをしたかったのではないか」と言われても仕方がないのではないか。**産婦人科が1か所しかないまち“かたの”が、魅力あるまちと言えるのか**ということも踏まえて、引き続き、**産婦人科設置に向けて努力されるよう市長に強く要望**した。



《市長回答》 産婦人科医師の確保は容易ではないが、安心して産み育てる環境を整えることが重要であるとの思いから、その実現に向けて引き続き取り組む。

### ■妊婦歯科検診の助成について要望

妊娠中の人はホルモンバランスの変化などにより、虫歯や歯周病になりやすい傾向があるため、**妊娠期の歯の検診は重要**。しかし、**高額なため検診に行きづらいのが現状**である。そこで、市の助成を要望した。

### ■外出支援の早急な検討を要望

**高齢化が進む中、日常生活の移手段の確保が課題**。今住んでいる家を離れることなく安心して生活するために、コミュニティバスは有効な移手段と考えてきた。現在運行中の外出支援バス(ゆうゆうバス)の拡充は、通勤客が利用しているものの赤字経営となっている民営路線バスのさらなる経営圧迫になり、最悪、路線バスの撤退となりかねず、断じて避けなければならない。同様に、コミュニティバスも経営圧迫しかねないというのであれば、**既存の路線バス(たとえば小型バス)で、きめ細やかな対応ができないものか**と考える。早急な検討をして方向性を整理するよう要望したところ、「関係事業者との意見交換を行いながら、庁内での検討を進める」と答弁をいただいた。

### ■がん検診受診率アップのための工夫を要望

ご相談やご意見がございましたら、お気軽にお声をおかけください。

# 交野パワービジョン・チャレンジ5!

みうら美代子は、交野の未来のためにがんばります!

## 活気あふれる“かたの”

- 歴史・文化を活かし、観光客を呼び込みます
- コミュニティバスの推進
- 窓口の一元化による市民サービスの向上  
(ワンストップサービス)



## 充実した教育環境の“かたの”

- 校舎の老朽化対策、トイレの改修、エアコン設置など
- 少人数学級(35人以下)のさらなる拡充



## 子育てしやすい“かたの”

- こども医療費の公費助成を高校3年生まで拡充
- 妊婦健診の公費助成の拡充
- 保育所の待機児童の解消と保育サービスの推進



## 健康・福祉の“かたの”

- がん検診の受診率アップ
- 健康づくり施策の充実
- 障がい者の支援を推進
- 児童虐待・DVなどの対策強化



## 安全・安心の“かたの”

- 災害時における「避難行動要支援者」支援事業の推進
- 公共施設LED化とバリアフリー化の推進
- 浸水や土砂災害に強いまちづくり



みうら美代子の  
実績10!

皆さまのお声をカタチにしました!

## 【市民サービス】

- ① 戸籍の電算化(平成25年7月)により市民サービスコーナーにて発行開始  
▶ 平成26年4月から
- ② 旅券(パスポート)の発給業務の開始  
▶ 平成26年10月から
- ③ 市自転車駐車場125cc以下の自動二輪車の駐輪  
▶ 平成27年4月から



▲市役所内パスポートコーナー



▲自動二輪車の駐輪

## 【子育て支援】

- ④ 認可外保育所補助事業(認可保育所との料金差額の2/3を市が補助)  
▶ 平成24年9月から
- ⑤ 幼稚園(公立)での預かり保育の実施  
▶ 平成25年9月から
- ⑥ 病児保育の実施  
▶ 平成27年度
- ⑦ 待機児童の解消(民間保育所の定員増)  
▶ 平成27年度

## 【健康・福祉】

- ⑧ 予防ワクチン接種(子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌)の公費負担の拡充(※平成25年度から定期接種化に)  
▶ 平成24年度
- ⑨ 妊婦健診の公費負担額の拡充(10万円に)  
▶ 平成26年4月から
- ⑩ 胃リスク検診の実施(ピロリ菌検査400円)  
▶ 平成26年4月から

“かたの”の未来は、みうら美代子におまかせください!